

## 「原子力安全推進協会」の設立にあたって

2012年11月15日

北陸電力株式会社

社長 久和 進

本日、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、シビアアクシデント対策を含む原子力発電所の安全確保対策を一層強化することを目的に、原子力業界の総力を結集した「原子力安全推進協会」が設立されました。

原子力安全推進協会におかれては、独立した立場と強い指導力のもと、国内外の安全性向上に関する最新知見を収集・分析し、当社の安全性向上活動を技術的に評価するとともに、提言や支援などを通じて当社の活動を強く牽引していただけるものと期待しています。

当社は、原子力安全推進協会の知見を活用するとともに、評価や提言・勧告等を真摯に受け止め、安全性を高めるための取り組みを確実に実行してまいります。

また、各社の安全上の種々な課題を業界全体でしっかりと受け止め、互いに切磋琢磨することで我が国の原子力安全のレベルアップを図ってまいります。

エネルギー自給率が低い我が国においては、エネルギー資源の多様性を確保し、S（安全性）+ 3E（安定供給、環境保全、経済性）の達成を目指すことが、変わる事のないエネルギー戦略であり、そのためには原子力発電を今後も重要な電源として活用していく必要があると考えていますが、その大前提となるのが原子力安全の確保です。

言うまでもなく、原子力発電所の安全確保は当社の責務です。当社は、原子力規制委員会から今後新たに示される安全基準を確実にクリアしていくことはもとより、これまでの取り組みへの反省も踏まえ、「自らが改革を続ける」という強い覚悟で、世界最高水準の安全性を目指し、不断の努力を重ねてまいります。

以 上

（参考）原子力安全推進協会へのアクセス

URL : <http://www.genanshin.jp/>